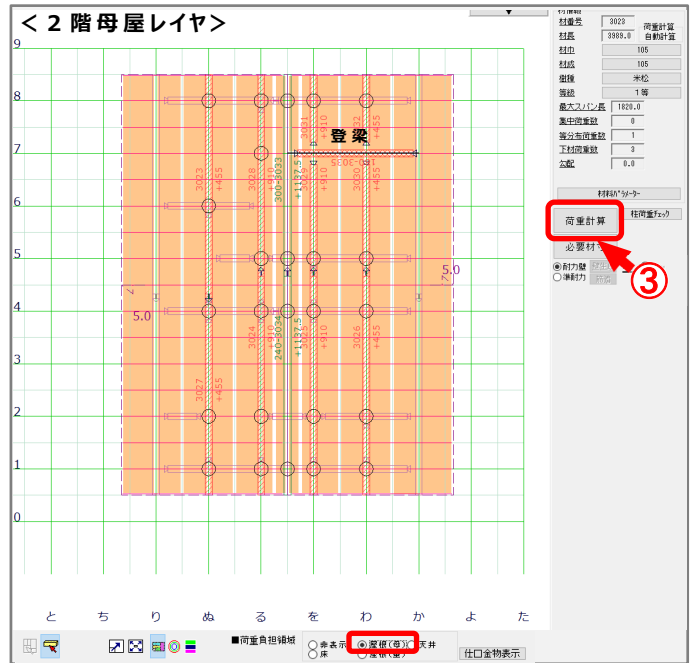
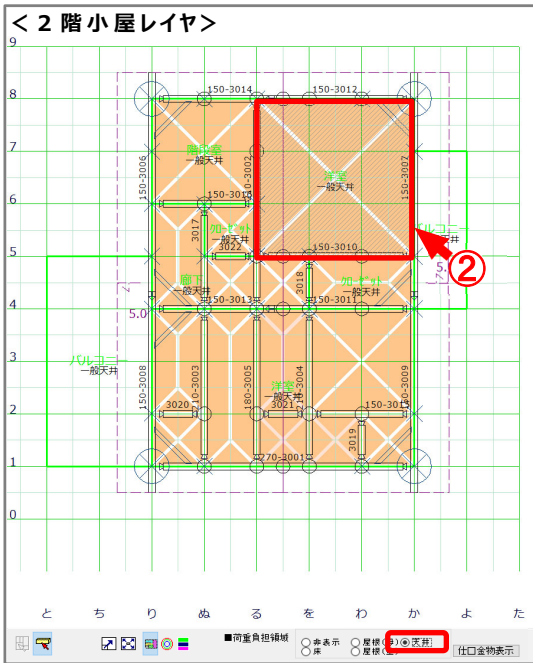
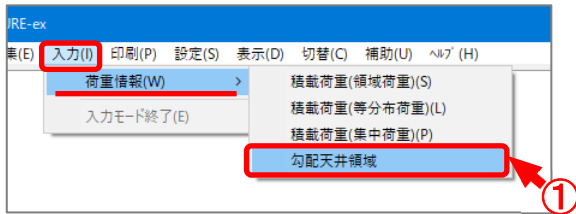


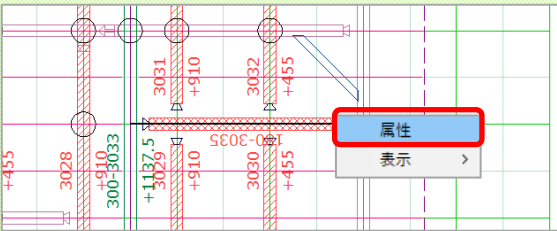
入力一勾配天井領域



「勾配天井領域」を入力することにより、登梁にも天井荷重や屋根荷重を加味して検討することができます。

- ① [入力] - [荷重情報] - [勾配天井領域]を選択します。
- ② 勾配天井となる箇所に、対角または多角で勾配天井領域を入力します。
- ③ 「荷重計算」を実行します。

登梁や母屋の材属性で、材ごとに負担する荷重を設定することができます。



材属性編集

一般 断面欠損率 荷重負担

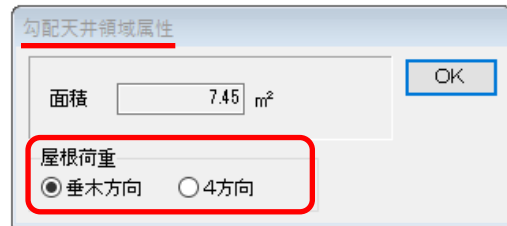
天井荷重

屋根荷重

入力—勾配天井領域

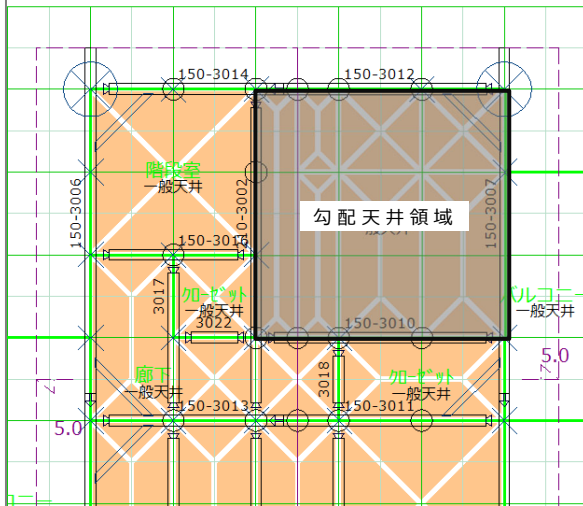
勾配天井領域の属性で、領域内の屋根荷重を分配する方向を変更することができます。

※入力時は「垂木方向」が設定されます。

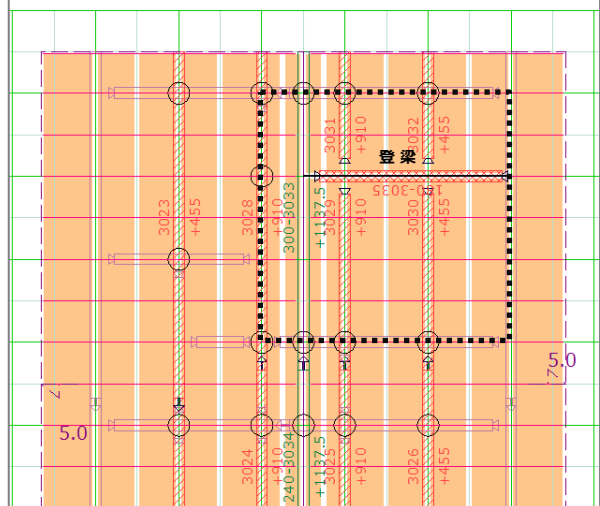


【垂木方向】

< 2 階小屋レイヤ >

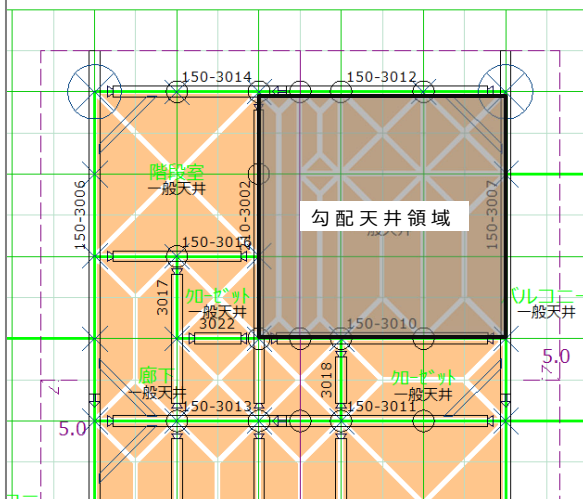


< 2 階母屋レイヤ >

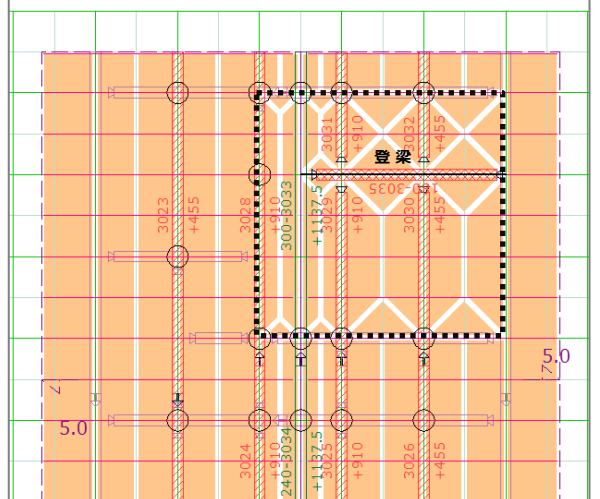


【4 方向】

< 2 階小屋レイヤ >



< 2 階母屋レイヤ >



入力一勾配天井領域

勾配天井領域を入力した場合、〔印刷〕－〔梁成検討〕－〔1.一般概要〕の（1）固定荷重に「登り梁用天井荷重」が表示されるようになります。登梁の検討時にも反映されます。

【一般概要】

1-4. 仮定荷重

(1)固定荷重

屋根	日本瓦葺		
仕上		520	
垂木・小屋組		180	
計		700N/m ²	水平投影面積当たり 783N/m ²
天井	一般天井		
天井		250	
計		250N/m ²	登り梁用天井荷重 224N/m ²
2階床	一般床荷重		
仕上		220	

登り梁用天井荷重 = 天井荷重 × cosθ

【2.2.梁・桁・胴差の設計】

2-2. 梁・桁・胴差の設計

等分布荷重名称	λL> (cm)	負担面積 (㎡)	設計荷重 (N/㎡)	設計荷重 (N/m)	設計荷重 (N)
w 1 固定荷重(2階勾配天井)	101.74	0.2071	224	0.2071	224
		0.2071	224	0.2071	224
		0.2071	783	0.2071	783
		0.2071	783	0.2071	783
固定荷重(2階屋根)	0.2071	783	0.2071	783	1
短期積雪荷重	0.2071	880	0.2071	880	1
[合計]				0.2071	880

等分布荷重名称	λL> (cm)	負担面積 (㎡)	設計荷重 (N/㎡)	曲げ	
				長期 (N/cm)	短期積雪 (N/cm)
w 1 固定荷重(2階勾配天井)	101.74	0.2071	224	0.456	0.456
				0.456	0.456
				1.594	1.594
				1.594	1.594
				1.792	1.792
[合計]				4.100	7.684
w 2 固定荷重(2階勾配天井)	101.74	0.2071	224	0.456	0.456
				0.456	0.456
				1.594	1.594
				1.594	1.594
				1.792	1.792
[合計]				4.100	7.684
w 3 固定荷重(2階勾配天井)	50.87	0.0518	224	0.229	0.229
				0.229	0.229
				0.798	0.798
				0.798	0.798
				0.897	0.897
[合計]				0.897	0.897